

令和2年度 「元気創造まちづくり事業」 実施団体

No.	事業名 団体名	助成額	事業概要	審査概要
1	こども立ち寄りステーション ふらっと ふらっとRitto (2年目)	120,000	中学校卒業や、高校中退を機に社会のサポート資源から断絶した子どもは、ますます社会参加の機会を失い、自己肯定感を下げ、自立に向けた歩みを止めてしまうことも少なくありません。そうした子どもたちに用意したいのが「こども立ち寄りステーション ぷらっと」です。ここでは、その言葉どおり、'ふらっと' 気軽に立ち寄りすることができる「止まり木」のような、家でもなく学校でもない、'第三の居場所' です。自分のペースで他者と関わり、エネルギーを充填し、その結果として自己肯定感と自己効力感が高まる...そんな場所でありたいと考えます。そしてここでのお会いや体験を機に、子どもたちが、もう一度歩みをはじめること、自立に向けたか集いに必要な社会資源（人やもの、場所）と新たにつながっていける確かな橋渡しができることを目指します。	関係機関と連携して活動を実施しようとする姿勢が素晴らしいと感じました。子どもたちと関わる中で見えてくる課題を、積極的に教育委員会や学校などにフィードバックし、共通課題と認識することで、学校と連携しながら子どもを社会につないでいく活動になることを期待します。 なお、助成金を受けての事業ですので、チラシ等を作成される場合にはロゴマークを使用するなど、助成金を受けての事業であることが分かるようお願いします。
2	りっとう無花果コンサート 2020 栗東いちじく生産組合 (2年目)	200,000	栗東市の名産「いちじく」を内外にPRするために開催されるコンサートシリーズ。いちじくに関する作曲家のエピソードを紹介するなど、毎年テーマを変えたオリジナルストーリーを元に開催される。栗東いちじくの生産者や野菜ソムリエをステージに招き、いちじくの特徴や新しい食べ方を紹介するなどPRに努めている。会館内カフェにて「りっとう無花果カフェ」を同時開催し、地元パティシエが考案したいちじくを使ったスイーツやケーキなどを賞味していただく。	プレゼンテーションでは新規就農者を増やしたいという想いが強く伝わってきましたが、事業内容は「いちじくの消費者を増やすこと」に重点を置かれているように感じました。コンサートにおいても来場された方が、「音楽」や「食」だけでなく「いちじくの生産そのもの」にも興味を持たれるような、新規就農者を増やすための仕掛けをぜひお願いしたいと思えます。 なお、助成金を受けての事業ですので、チラシ等を作成される場合にはロゴマークを使用するなど、助成金を受けての事業であることが分かるようお願いします。
3	シニア子育てサポート事業 シニア子育て 支援「ほっけ」 (新規)	200,000	色々な事情が有り、子どもをみてくれる人がいない若い保護者をサポートするため、子どもの一時預かりを実施します。 また、核家族化の進行や地域のつながりの希薄化などにより、相談する人がいない若い保護者に対して、育児経験の有るシニア世代が適切なアドバイスを行います。	核家族化、地域とのつながりが希薄化するなど、子どもを取り巻く環境が変化するなかで、制度だけでは補うことの出来ない社会課題の解決に向けた事業であると必要性を感じます。乳幼児が対象の事業ですので、新しいボランティアの確保やスタッフを増やした時のリスク管理など、規定や運営体制の整備についても同時に取り組んでいただくようお願いします。また、行政と上手に連携しながらPRし、より多くの方が利用されるよう工夫をお願いします。 なお、助成金を受けての事業ですので、チラシ等を作成される場合にはロゴマークを使用するなど、助成金を受けての事業であることが分かるようお願いします。

令和2年度 「元気創造まちづくり事業」 実施団体

No.	事業名 団体名	助成額	事業概要	審査概要
4	大宝村ふるさと絵図の作成と活用 大宝村 ふるさと絵図の会 (新規)	200,000	昔の大宝村の暮らしと風景を、住民の記憶をもとに一枚の大きな絵に現します。話し合いや絵を描くことに多くの人に関わってもらうことで、この絵は皆の宝物になります。出来上がった後も、多くの人に見てもらうことで、語り合いの場が生まれ、絵図は、まちづくりへと活かされていきます。	地域のみなさんが絵を作る過程の中で、ふるさとの魅力を再発見し、交流を深めていくところに意義があると感じました。より多くの人と関わりながら、地域に真似したいと思わせるくらいの取組みとなることを期待します。協力者(団体)への謝金や旅費が増額したことにより予算は増えましたが、積算根拠が具体的で事業実施に必要な経費と判断したため採択とします。 なお、助成金を受けての事業ですので、チラシ等を作成される場合にはロゴマークを使用するなど、助成金を受けての事業であることが分かるようお願いします。
5	治西ゆうあいスポーツクラブの キッズスポーツ応援、 シニア世代のヘルスサポート、 広報強化プロジェクト 治西ゆうあい スポーツクラブ (新規)	200,000	当クラブは総合型地域スポーツクラブとして発足し今年で16年目を迎えました。毎月15の教室を定期開催の他、イベントを年数回実施しています。地域住民の健康維持、住民の交流、絆を高め、更に子ども達の体力向上、居場所づくり等を目的に会員外にも門戸を開いた活動をしています。今年で16年目を迎えましたが、財政難の改善をはかるため会員増強を目指した新種目の採用と子ども達の体力向上と高齢者の健康維持を図る事業の取り組みと広報活動の強化を図ります。	総合型地域スポーツクラブは、子どもの体力向上や高齢者の医療費削減など、社会が抱える様々な課題を解決する一助になると同時に、地域住民の交流の場としての役割も果たす必要性の高い事業と感じます。再審査において、新規会員獲得に的を絞った事業内容、予算をお示しいただき、審査委員会も組織の持続性や地域の活性化に繋がるものと判断しましたので採択とします。 なお、助成金を受けての事業ですので、チラシ等を作成される場合にはロゴマークを使用するなど、助成金を受けての事業であることが分かるようお願いします。

【参考】地域振興協議会活動支援事業補助(7月9日現在交付申請なし)